



落籠の祇園祭

元気にワッショイ!

### 6月定例会

- 一般会計補正予算  
撤回し、再提案され可決 2~3p
- 小・中学校エアコン工事費 **可決** 4p
- 8人が一般質問 11~18p

◇発行・福岡県志免町議会  
◇編集・議会広報特別委員会 〒811-2292 福岡県糟屋郡志免町志免中央1丁目1-1  
◇発行日・平成29年8月1日 ◇印刷・株式会社博多印刷

# わが町の再発見

おてごもり  
〜落籠の祇園祭〜



夏を迎える前に  
健康を祈願

昔、南里あたりに悪疫が流行したとき、行橋市にある須佐神社の御旗を授かって神に祈り願ったところ、たちどころに止んだそうです。

須佐神社は京都の八坂神社の末社で、悪疫退散の神様として「今井の祇園様」で知られています。

その後、新屋敷には祇園社が建てられ、「祇園祭り」も行われました。

毎年、須佐神社の御旗を受けて、村人みなで社に



ご加護を祈り、お昼籠りをしていました。

現在は、7月、新屋敷の大人や子どもたちの親睦をかねて、祭りが行われ、みこしが地区内を練り歩いています。

別府咲和さん(志免中央小4年)にインタビュー。

Q 参加しての感想は。

A 暑かったけど楽しかった。ふるまわれたカラーライスがおいしくて元気が出た。



【議会広報特別委員会】

寺田 秀和	吉田 大作	野上 順子	丸山 真智子	委員	近藤 辰也	副委員長	牟田口 武史	委員長	大西 勇	発行責任者
-------	-------	-------	--------	----	-------	------	--------	-----	------	-------

お知らせ

傍聴に是非お越しく下さい。

## 次回の定例会は9月1日予定

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会の一つです。ぜひお越しく下さい。車椅子席もあります。詳細は議会事務局までお問い合わせください。

TEL 935-1262 FAX 935-7070  
議会事務局は町役場4階です  
メールアドレス: gikai@town.shime.lg.jp



6月定例会は、2日から13日までの12日間の会期で開かれました。議案11件を可決、1件を継続審査。人事案件16件に同意。意見書1件を可決。一般質問は6月5日、6日の2日間で8人が行いました。

平成29年度一般 会計補正予算

撤回し、再提案され 可決 (全員賛成)

(36号議案)

(41号議案)

2172万円増額

総額125億7335万円

補正の主なもの

- 自治表彰事業** 241万円  
名誉町民南里久雄氏を偲ぶ会に係る案内状の郵送料や公葬運営委託料。
- 人件費** 100万円  
当初予算で減額していた町長の給料10%を計上。
- 特別職給料** 111万円  
再任用短時間勤務職員(4人)の社会保険加入が義務付けられたため。
- 社会保険料** 510万円  
敬老祝金の当初予算の対象者(77、88、99、100歳以上)を現行の条例どおり(77、80、88、90、99、100歳以上)に支給するもの。
- 敬老祝金** 336万円  
保育士1名・調理員1名の産休・育休代替職員の賃金。
- 臨時職員賃金** 336万円

撤回理由

3月議会で債務負担行為として庁舎の「空調システムリース料」限度額3億3164万円、期間15年間の予算を説明不足として議会が削除を行った。

このため、新システムの工事が予定より遅延し、既存の空調リース料を4か月延長する予算160万円が新たに提案されたが、安易な延長リース料の提案に内容を精査すべきとの議会での意見が多く、撤回された。



予算常任委員会(全員)で審査中

債務負担行為 ※予算の先取りを行う行為

粕屋南部消防組合負担金 (平成28年度償還分)

1759万円

福岡都市圏消防通信指令業務共同運用他5事業の平成28年度償還分が8162万円と確定し、そのうちの志免町負担分。(34年3月31日まで)

空調システムリース料

3億3164万円

役場庁舎の各フロアー、各部屋個別にクーラーを設置するための保守を含む15年間のリース契約料。(46年3月31日まで)

学童保育委託料

2億1409万円

学童保育の運営委託先を公募型プロポーザル方式で公募し、平成30年4月より事業開始の予定。(33年3月31日まで)

伝統文化保存継承補助金

250万円

「志免飛龍太鼓」の太鼓購入補助金で全額コミュニティ事業補助金(歳入)を充当。



伝統文化保存継承補助金(飛龍太鼓)

町村会イベント参加助成金

35万円

「町イチ!村イチ2017」に参加する商工会への補助金で全額町村会助成金(歳入)を充当。



平成29年度公営企業会計補正

・水道事業 収益的支出 346万円増 総額8億8357万円(全員賛成)

平成29年度特別会計補正

・国民健康保険 歳入歳出 1億円増 総額54億9700万円(全員賛成)

# 条例

**専決処分の承認を求め  
ることについて**  
(国の法律が施行され、町議会を開  
催する時間的余裕がなかったため)

## 志免町税条例の一部を改正

軽自動車税におけるグリーン化特例の延長  
で、現行の特例措置について2年間延長する等。  
平成29年4月1日施行

賛成多数

## 志免町国民健康保険税条例の一 部を改正

低所得者に係る国民健康保険税の軽減判定所  
得の見直し  
5割軽減の対象の現行世帯、26・5万円を  
27万円に引き上げ、2割軽減の対象世帯の48万  
円を49万円に引き上げる。  
平成29年4月1日施行

全員賛成

## 志免町学童保育事業実施に関す る条例の制定

児童福祉法の規定により放課後児童健全育成  
事業を行うにあたり、志免町学童保育事業の実  
施に関し必要な事項を定める必要があるため。  
平成30年4月1日施行

全員賛成



志免中央学童保育所

※継続審査の理由

町の機関全てに関係ある内容であり、今回の  
短時間で結論を出すに至らなかったため。

## 志免町行政手続等の情報通信の 技術に関する条例の制定

町の機関に係る手続き等に関し情報通信の技  
術を利用する方法で行うことができるようにす  
るため、必要な事項を定めるもの。

# 29年度6月議会 主な議案

## 工事請負契約締結

### 小中学エアコン設置工事費可決

#### ●志免中学校空調設備設置工事

(株)九州日立  
8555万円

#### ●志免中央小学校空調設備設置工事

(有)吉原電工社  
5832万円

#### ●志免西小学校空調設備設置工事

(有)東光電設  
6879万円

五千万円以下のため議会の議決事項ではないが  
資料として掲載

#### ●志免東中学校

(株)エアテック  
3888万円

#### ●志免東小学校

(株)エアテック  
4590万円

#### ●志免南小学校

(株)前澤電気工業  
4093万円

## 財産の取得

### ●消防ポンプ自動車

(第7分団)

(株)九州防災センター  
1933万円

緊急走行時に周囲に進行方向  
をわかりやすくするため、シグ  
ナルコンピュータを搭載。



第7分団消防ポンプ自動車



# 町の重要な課題

(太字は委員会の要望、要請)

## 総務文教常任委員会

学童保育について  
学童入所状況 **14人**  
の待機児童が

4年生(東4人、南8人)、  
5年生(東、南両学童1人)、  
との報告をうけた。

委員より、学童保育の待  
機児童、運営等の問題につ  
いて一年かけて議論してき  
たが、まだ解決していない。  
どう解決していくのか基本  
的考えを行政として出して  
ほしい。

この事で町長に出席して  
もらい、審議した。

4年生以上に拡大した件  
は、国、県から拡大の通知  
が、以前からあり、拡大せ  
ざるを得なかった。受け皿  
を確保しないまま運営した  
ことについて、今後は方針  
をしっかりみんなんで検討  
し、進めていきたいとの答  
弁だった。

委員会として、空き家や

公民館の利用も考えるべ  
き。

地域の方をお願いする事  
も必要。

学童保育連合会の強化も  
回り町と一緒に立て  
直すべきではとの提案もし  
てきたが、前向きに善処さ  
れていない。

来年度以降入所希望者が  
増えるのではと心配する  
が、どう対策をとるのかと  
の質問に対し、過去に提案  
された内容を、もう一度洗  
い出し、委員会に提出する  
との事で、提出をされた。

学童保育所待機児童対策  
について審議した。

保護者の方より、委託先  
変更を望む声が多いので、  
町としては、平成30年4月  
からの変更に向けて手続き  
を進めていきたいと報告を  
受けた。

委託先への考え方、町の  
事業としての考え方、保育  
指針の確立の必要性、支援  
員のあり方など質問が出さ

## 厚生建設常任委員会

福祉巡回バスについて  
公共施設をつなぐ目  
的で

平成16年度からシーメイ  
トの開館に伴い、望山荘、  
役場、シーメイト等の公共  
施設等を巡回する福祉バス  
として開始され現在に至っ  
ている。

委員から、高齢者の増加  
や交通事情のきびしい所も  
あり、バスの便数を増やす  
など、住民ニーズにこたえ  
られるようにベストを尽く  
して欲しいとの要請があっ  
た。

地域包括ケアシステム  
町の取組みとして4  
つの柱

①在宅医療、介護連携の推  
進

多職種が専門性を活かし  
て、切れ目のない連携を推

進する。

②認知症施策の推進

認知症初期集中支援チー  
ムが今年度4月に設置さ  
れ、認知症の方へ早期に関  
わりができるよう、住民と  
町内の医療機関等への周知  
を行っている。



認知症カフェ

③地域ケア会議の推進

地域ケア個別会議を定期  
的に開き、個別事例を通し  
て自立支援や地域の課題抽  
出を行い、必要な福祉サ  
ービス等について審議を行  
う。

④生活支援サービスの充  
実・強化

27年度の介護保険法改正  
で、介護予防・日常生活支  
援総合事業として住民主体  
のサービスを構築するため  
の協議体を「志援隊」と名

れた。委託先変更に向け進  
めるとの事だったので広く  
公募をかけてほしい。委託  
先を変更されても待機児童  
は入れない。

亀山保育園民営化につ  
いて  
選考委員の人選中

小・中学校エアコン設  
置について  
できる限り町内業者  
を

業者選定は、志免町建設  
工事等競争入札参加者の格  
付及び選定基準第6条に基  
づき、町内業者育成のた  
め、できる限り町内業者を  
指名。

入札は、各小、中学校別  
に指名競争入札方式で実施  
予定。

工事予定期間は、契約締  
結の翌日から9月末日の予  
定。校舎内の工事は、授業  
に影響が出ないよう、8月  
末までに終了の予定。

付けた。

志援隊の活動を町民や町  
内の組織・団体に知っても  
らい多くの方に支えあいの  
仕組みづくりを進めていき  
たい。

委員から、志援隊員の無  
料奉仕は問題ないか、町内  
会長との協力連携を強力に  
進めるべきではないかと意  
見が出された。

空き家の現状と対策に  
ついて  
チェックリストを基  
に調査

志免町内の空き家は平成  
29年4月1日時点98件で、  
危険廃屋は2件あり、旧炭  
住地域に多くあり。住民や  
町内会から情報提供いただ  
き平成26年度11件、平成27  
年度21件、平成28年度27件  
で年々増加している。

空家等対策の推進に関す  
る特別措置法(空家法)が  
平成27年2月26日に施行さ  
れ、措置として、助言や勧



空き家の解体後

告、命令後に代執行が可能  
になった。志免町で2件の  
危険廃屋があるが所有者が  
確定できないため、代執行  
に至っていない。

委員から空き家バンクに  
ついて質問があり、県内28  
市町村で設置済みで、都市  
圏では古賀市で設置してい  
る。

他市町村は人口増であり  
設置は未定との答弁。

相談窓口が必要ではとの  
質問については、県が相談  
窓口を開設していると担当  
課から回答があった。



民営化予定の亀山保育園

3月22日、職員説明会  
4月1日、保護者説明会  
現在、民営化選考委員の  
人選中で、選考委員となる  
保護者、町内会長等には内  
諾をもらっているとの事  
です。



## 6月定例会賛否結果表

議案名	採決結果	近藤辰也	寺田秀和	牟田口武史	安河内信宏	吉田大作	助村千代子	野上順子	丸山真智子	牛房良嗣	古庄信一郎	二宮美津代	大林弘明	末藤省三
○⇒賛成 ●⇒反対 ―⇒退席 欠⇒欠席														
専決処分の承認を求めることについて(志免町税条例の一部を改正する条例について)	可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	●
専決処分の承認を求めることについて(志免町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について)	可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○
専決処分の承認を求めることについて(平成29年度志免町国民健康保険特別会計補正予算(第1号))	可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○
志免町行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定について	継続審査													
志免町学童保育事業実施に関する条例の制定について	可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○
志免町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○
財産の取得について(消防ポンプ自動車)	可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○
平成29年度志免町水道事業会計補正予算(第1号)	可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○
工事請負契約の締結について(志免中学校空調設備設置工事)	可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○
工事請負契約の締結について(志免中央小学校空調設備設置工事)	可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○
工事請負契約の締結について(志免西小学校空調設備設置工事)	可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○
平成29年度志免町一般会計補正予算(第1号)	可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○
組織的犯罪処罰法改正案(共謀罪)の撤回を求める意見書	可決	欠席	○	●	●	○	●	○	○	●	●	○	欠席	○

※議長は採決には加わらない。 ※大林議員・近藤議員は12日間病気療養のため欠席。

## 意見書

**組織的犯罪処罰法改正案(共謀罪)の撤回を求める意見書**

提出者 末藤 省三 議員

要望内容

テロ対策については国連が出しているテロ防止条約13本を提携。  
捜査機関によるSNS、電話の盗聴、GPSの利用等が常態化する恐れがあり国民を監視し萎縮させる。

**賛成討論** 吉田 大作 議員  
無差別、無作為に罪のない人を被害に巻き込むテロには絶対に反対だが、この法案の中にはテロや組織的犯罪と関係があるのか疑わしい項目が複数ある。  
外務省のHPを見ればわかるがテロ防止関連条約としての法律は既に13本締結済み。国会ではもう少し深い議論と精査する余地があるのでは？

**反対討論** 助村千代子 議員  
国際組織犯罪防止条約は世界の187カ国が締結。締結していないのは、わずか11カ国、その一つが日本。  
テロが活発化する中、日本が他の国と同様にしっかりと国内法を整備し、世界と協力してテロ対策を行っていくことが国民を守ることになり、国際社会からも求められている。

**賛成討論** 末藤 省三 議員  
自由と民主主義がかかった重大法案にも関わらず本法案の審議は尽くされていない。14年改正のテロ資金提供処罰法でカバーできるし内容も金田法務大臣の答弁もぼろぼろの本法案は直ちに廃止すべきである。  
安倍政権の暴走に対し市民が声を上げ、新しい日本の民主主義が動き始めている。  
賛成多数で可決

## 議会運営委員会

### 6月定例会について

会期は6月2日から6月13日までの12日間。

議案は第29号から第40号の12議案。

人事案件、固定資産評価審査委員1名、農業委員14名。請願、陳情はありません。また、意見書1件が提出予定。平成29年度の議会報告会については、10月～11月中旬に4小学校区で開催できるように調整中。  
政務活動費について、マニュアルなど今年度中に策定することとしている。  
会派制については、会派制を導入している県内の自治体を調べ、視察に向け導入町議会の状況を調査中。

## 福岡都市圏広域行政調査特別委員会

5月8日、志免町広域行政調査特別委員会を開催し、3町合同会議での継続協議事項の確認を行った。

終了後、宇美町で開催された志免町・須恵町・宇美町広域行政調査特別委員会合同会議に出席した。

今後も継続する事項としては、上下水道事業の将来的な統合、合併について調査する。須恵町のスマートインターからの道路整備について各町で将来を見据えて調査・研究する。



スマートIC近く

## 広報特別委員会

第31回町村議会広報コンクールに入賞した議会広報を参考に作成しました。広報委員会は、「しめ議会だより」82号の発行をしました。

・5月19日(金)  
・三重県菟野町議会  
・教育民生常任委員会  
研修内容  
「志免町子どもの権利条例について」

## 視察の受入れ

### ◆◆視察・研修◆◆

#### 全国正副議長会

5月31日東京で開催 大西議長出席

#### 大震災における議会の使命

「災害時における議会・議員の役割」として、震災前・発生直後・初期経過後・避難期間・復旧復興期・震災後等、事例を通しての研修。

近隣においても複数の断層が確認されており、議会として昨年「議会災害対応要綱」と「災害発生時行動マニュアル」を作成。

災害時、議員としての行動・責任を確認。議会活性化においても、町民に「期待される議会」を目指し、常に危機感を持って対応して行くことを決意した研修でした。





二宮 美津代 議員

### 食品ロスの削減 答弁／取り組みはまだ足りない

二宮 全国的に食品ロス削減運動が行われている。志免町でも取り組むべきでは。

町長 食品ロス対策を全世界に浸透するよう広める。

二宮 アビスパ福岡とフレンドリータウン協定が行われた。

サポーターから余った食品の提供を受け、施設に寄付するフードドライブキャンペーンができないか。

町長 色々な提携をし事業を展開している。広域的に取り組んでいきたい。

二宮 九州7県で食べ切りキャンペーンが行われている。飲食店との連携を。

町長 料飲店組合としっかり打ち合わせを行う。

二宮 食品ロスの半分は家庭から出ている。啓発など対策は。

町長 まだ足りていない。

二宮 食品ロスによる年間経費の削減目標を設定し、啓発を進めるべきでは。



九州7県食べきり協力店に配られるステッカー

二宮 年間2千万トンも食品を廃棄する日本。

町長 計算上はしているが町民への調査や具体的目標を立てたことはない。

### 我が事・丸ごと共生社会の実現 答弁／地域のリーダーとなる人材育成

二宮 厚労省は我が事・丸ごと地域共生社会の実現を打ち出した。どう捉えたか。

福祉課参事 現在、高齢者を中心に地域包括ケアシステムを構築している。

今後障害者、子ども、地域全体をひっくるめた方向にすすめたい。

二宮 先進自治体では体制づくりにキーパーソンが求められる。人材づくりは。

町長 地域共生社会づくりには、地域のリーダーとなる人材の育成が大事であ

る。担う人材の掘り起こしを進めていく。  
※地域共生社会「我が事・丸ごと」改革とは。  
現在の福祉制度は高齢者、障害者、子どもなど対象ごとに法律が作られている。

これを総合的に一つの窓口で「丸ごと」担う。  
国や自治体に福祉を任せ

るのではなく「我が事」として、住民自身が地域の困り事などに取り組む体制づくり。

# ズバリ町政を問う

二宮美津代 議員 11P

- ①食品ロスの削減  
②我が事・丸ごと共生社会の実現

助村千代子 議員 12P

- ①就学援助の入学準備金の対応は  
②学生消防団員に奨学金の創設を

牛房 良嗣 議員 13P

- ①「町に新風を」は町民の願い  
②教育現場の情報を町民に

丸山真智子 議員 14P

- ①たらい回しの窓口の改善を  
②コミュニティ・スクールへ移行

野上 順子 議員 15P

- ①災害弱者が安心して避難を  
②職員の異動は何年で

牟田口武史 議員 16P

- ①学校運営とPTAの役割と現状  
②アビスパ福岡との協定とは

古庄信一郎 議員 17P

- ①療養費不支給決定通知・大問題  
②社会教育委員総辞職・町責任大

末藤 省三 議員 18P

- ①国保の県移行は何をもたらすか  
②種子法廃止で農業食料は

会議録に基づき議員個々の自由編集で掲載しております。  
詳細は会議録（HP・図書館・各公民館に置く）をご参照ください。掲載は質問順としています。

一般質問とは議員が町政全般（一般事務・事務の執行状況・将来に対する方針など）について、町長など執行機関の考えを議員個人として聞いたことです。  
質問の内容は事前に通告し、持ち時間30分の範囲内で1問1答で行います。  
※質疑、答弁を理解するまで繰り返す方法

※桜は志免町花です



### 就学援助の入学準備金の対応は 答弁／近隣町等も考慮し早急に検討

**助村** 来年度から就学援助の入学準備金の支給が年度前に可能となる。  
要保護世帯は前年度おしで年度前に可能となるが、要保護世帯も同様だが、全額町負担となるのでその準備を進めなければ年度内に支給できなくなるが対応はどうするのか。

**学校教育課長** 生活保護世帯の要保護世帯については国が自治体が認定する要保護世帯は町が、事務を行う支給。

準要保護世帯の入学前支給については、近隣町の動向等も考慮し早急に検討を行っていく。

**助村** 要保護の入学準備金は、小学校は2万470円が4万600円に増額、中学校も同増額されるが準要保護に関しては全額町費となるが対応は。

**学校教育課長** 新入学の学用品は、昨年より約倍の金額に。  
この額ではないが、町の単価も引き上げる。

### 学生消防団員に奨学金の創設を 答弁／団員加入促進に向け今後検討

**助村** 志免町の火事件数は平成26年に6件、27年に12件、今年2月に別府地域でアパート全焼。  
火災は初期消火が大事。地域に消火栓があるが、高齢社会になり、使いづらい。  
現在は身近な簡易水道消火装置「街かど消火栓」が開発されている。  
これは力が弱い人、高齢者、誰もが簡単に使えるので設置の考えは。

**生活安全課長** よい事例と  
思いう。  
進める様検討したい。



助村 千代子 議員

**生活安全課長** 街かど消火栓、現在設置している消火栓どちらも初期消火に有効、放水量も多い町が設置している消火栓を推進している状況。

**助村** 地域防災の担い手である消防団を守ることは重



簡易水道消火装置

### 「町に新風を」は町民の願い 答弁／出前トーク中心に取り組む

**牛房** 「対話と行動力で町民に新風を」は町長の公約。2年3ヵ月、新風に対する自己評価を。

**町長** 出前トークを中心に地域集會に出席、町内會は3分の1を訪問。これから積極的に出かけ意見を聞く。

**牛房** 町長の町づくりの思いや改革は町民に十分伝えられているか（発信力）又民意を吸収していくための方策は（受信力）十分か。「受

信力・発信力」をより高めていくための提言。

①志免広報に町長通信欄を設けメッセージと活動を記載する。

②全職員へメールで町長の考えや思いを徹底する。

③課長會議を減らし、課長補佐、係長、職員代表者會議を追加する。

④毎月の町内會長會議のうち四半期に1回フリートークングとして町内會長の「話を聞く會」に改め現場の意志を政策に反映させていく。

⑤地域の町内會會議には職員が「聞き役」として出席、現場の情報とともに交流の場とする。

⑥役場各課窓口は相談苦情意見など情報の宝箱、役場全体分を集約し政策へ反映。町長と職員は一心同体、職員が町長の手足となつて汗を流すとき新しい風が起こり町は変わる。

**町長** 素晴らしい提言、広報紙の町長通信や全職員へのメールの配信は早期に取り入れる。町内會長會議のフリートークや課長會議を検討していく。  
職員の育成は私の仕事、職員と一丸となって頑張る。



町長の出前トーク

### 教育現場の情報を町民に 答弁／ホームページで公開、更に検討を

**牛房** 子供は町の宝もの。学力テストを含めた教育現場の情報を町民に開示する事。校区再編は近々の重要課題。

**町長** 教育情報の開示はHPを活用、不足する分はしっかり取り組む、校区再編は重要課題と受け止め検討する。

・その他の質問  
志免町の外国人居住者500人へ年1回の歓迎會の実施を。  
町長の一番の仕事はトップセールス、対外的活動にある。

志免宇美線の早期完成へ国県を動かせ。  
ワールドラグビー、水泳に再隣接志免町の協力を売り込め。



牛房 良嗣 議員



### たらい回しの窓口の改善を 答弁／公約なので、もう進めている

丸山 世利町長のマニフェストに行政改革は職員意識改革から始めるとあるが、どう進んだのか。

町長 職員には果敢にいろんなことにチャレンジして欲しい。

提案制度で昨年度は21件、職員からの提案があった。年々増え、意識改革が芽生えている。

丸山 具体的な例は。

町長 忙しい課に他の課が

応援に行けるような提案があった。

丸山 また、公約の一つに住民目線に立った相談サービス、窓口サービスの改善、たらい回しの窓口からワンストップサービスへとあるが進捗状況は。

町長 私も住民課の窓口を担当したことがあるが、福祉、子育て、水道関係の手続きが必要だったりする。窓口の一元化は、総務課と打合せを行い進めている。



丸山 真智子 議員



窓口の一元化を

丸山 コミュニティ・スクール（地域運営学校）は平成16年度に制度化され、地域と共に学校づくりを進める上での有効なツールとして期待されている。

議会でも調査研究、提言があつていますが、なぜ導入されないのか。

学校教育課 導入していないが、学校支援地域本部を立上げ地域との基盤づくりを推進している。

丸山 学力向上、不登校、いじめ、虐待や地域行事への参加などは学校だけの課題ではない。

保護者や地域の皆さんの参画が保証されるコミュニティ・スクール移行が、法の改正で努力義務となつた。



コミュニティスクールとは

方向性としてどうするか。

教育長 前向きに取り組む。

教育委員会が規約等も必要だし、予算も伴うことなので、考えていきたい。

丸山 国も補助率が3分の1である。進めて欲しい。

・その他の質問  
小学生の議会傍聴で有権者の育成を。

### 災害弱者が安心して避難を 答弁／大災害も想定し検討していく

野上 福祉避難所の具体的な考えは。

生活安全課 要配慮者の利用の確保、相談、助言等の相談、居室が可能な限り確保できる避難所として位置づけている。

野上 シーメイトは全体としての避難所でもある。どう考えているのか。

生活安全課 まずは一般避難所とし、大規模災害が起きたら、福祉避難所とする。

野上 多くの災害弱者の方がいらっしゃるが、高齢者、障害者すべて一緒なのか。

生活安全課 シーメイトで高齢者、障害のある方、ふれあいセンターで妊産婦、乳幼児を受け入れる。

野上 障害によっては医療品やベッド等も必要では。体制はできているのか。最低限そろえておかないといけないと思うが。

生活安全課 速やかに調達できるように、県と災害応援協定を結んでいる。また至急に必要なのは近隣の医療機関より借り受ける。

野上 社会福祉協議会との協力体制はどうなっているか。

生活安全課 平成26年2月に、志免町災害ボランティアセンターの設置運営に関

### コミュニティ・スクールへ移行 答弁／方向性として前向きに取り組む

野上 ひとつの課で何年間も頑張つてほしいが、異動のあり方は。

町長 なるべく五年以上は。

### 職員の異動は何年で 答弁／異動は随時、なるべく5年以上

野上 職員も研修等に行き勉強もしている。

町長 役職がかわっても役にはたつと考える。



福祉避難所ふれあいセンター

福祉避難所シーメイト



## 学校運営とPTAの役割と現状 答弁／PTAの役割は非常に大きい

**牟田口** 学校とPTAの関係は。

**学校教育課長** 子どもたちの健やかな成長のため保護者と教師が協力し、互いに学ぶ社会教育団体。

**牟田口** PTA活動は、保護者や教師に負担がかかっている。

学校としては、PTA活動をどの様に考えるのか。

**教育長** 学校運営上、さまざまな支援をしていただ

き、大事な役割を持っていて、子どもたちの教育のため、力添えしていただきたい。

**牟田口** PTA活動は、自分磨き、友達、人づくりのことができる、貴重な団体。

PTA活動をされた方々が、地域に戻り、町内会やボランティア活動をされています。

町としてPTA活動をアピールしてほしい。

**教育長** 各学校長を通じて、PTAの役割を周知し、指導していく。

**牟田口** ボランティア組織による、PTA活動について。

**教育長** 今後、見守り、学校も指導していきたい。

## アビスパ福岡との協定とは 答弁／相互協力、友好関係を目的

**町長** 運営自体は別組織であるが、申し入れができればと思う。

**牟田口** アビスパ福岡との「フレンドリータウン協定」について。

**まちの魅力推進課長** 歩いてアビスパ福岡の応援に行けるまち、志免町のPR活動。相互協力、友好関係を目的とし、試合やイベントへの招待、相互情報発信。

**牟田口** 東平尾公園の体育施設での大会においても、志免町をアピールしては。

**まちの魅力推進課長** レベルファイブスタジアム、陸上競技場等、町のアピールポイントになると思う。

志免町の認知度、定住促進につなげたい。

**牟田口** 博多の森公園施設の志免町民の使用料を割引



アビスパ福岡応援

## 療養費不支給決定通知、大問題 答弁／対応を反省している

**古庄** 町民の方が、整形での治療と同時に別の整形外科での治療可能との回答を受け、治療を開始。

1年後に町から送付挨拶もなく療養費不支給決定通知と領収書が無造作に送付され、「治療費7か月分14万8千円を個人で払え」という。

びっくりした町民の方が住民課へ直訴、その対応に立腹。

通知書には不服がある場合は審査請求や訴訟をと明記。

1年も後に不支給通知を出すのか。

**住民課長** 県への問い合わせ、医療機関への確認等で遅れた。

同一部位は保険適応でない。お支払頂く。

**古庄** 高齢者の方が制度を理解されるか。

ひと月でも早く町が助言指導していれば救われた。それが町の仕事だ。知らない方が悪いのか。

**町長** 1日でも早く連絡していれば回避出来たと思

う。お断りの文章を付けて出すべきと反省している。

## 社会教育委員総辞職、町責任大 答弁／指摘通り、良い教訓としたい

**教育委員会等**で確認する必要があったと反省している。

**古庄** 社会教育委員の皆様は、社会教育関係への助言、指導等公式活動の他に、学校関係の行事他大変な職務をなされていますが、今般、事前通告も相談もなく唐突に数名を罷免する行政側の理不尽な対応に抗議し、全委員が辞職する前代未聞の事態が発生、町の見解と何を持って罷免したのか伺う。

**古庄** 町の付属機関個々でも参画条例への対応が違う、ましてや今回の職員のみ独断での解釈で対応するのは言語道断。

重要な案件の決定は組織として事前に十分協議し、誰が何を持って決定したか明確にし実行すべき。

**社会教育課長** 2年間の任期満了と「みんなの参画条例」10年以上を適用したが、伝達の時期と伝え方で配慮が至らなかった。

**町長** 指摘を受けた通りで、良い教訓としたい。

**古庄** 社会教育委員の委嘱は教育委員会だが、罷免の事前の承諾はしたのか。

**教育長** なかった。



社会教育委員会研修会



古庄 信一郎 議員



牟田口 武史 議員



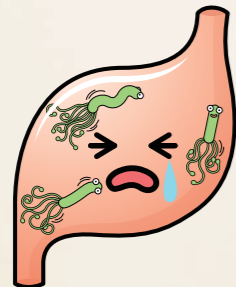
# 追跡 あん質問は どうなったの？

## ピロリ菌検査について

ピロリ菌検査は胃がんになり得るリスクを発見できる。  
がんの芽を早く摘むピロリ菌検査を導入できないか。(H29年3月)



胃がんリスク検診について  
健康づくりの推進として、毎年「健康しめ21推進講演会」を開催しております。今年は9月9日（土曜日）に開催し、同日開催のイベントで胃がんリスク検査（ABC検査）を実施します。これをきっかけに、町民が健康づくりに関心を持ち、町のがん検診を受診して、「健康は自分で守る」という自己管理の意識向上につなげていきたい。



## 支援学校への配布は

ジュニア夏のワクワク講座が広報にのっていた。申し込み方法が学校配布となっている支援学校にもできないのか。(H29年3月)



古賀・大宰府特別支援学校に、夏の単発講座のチラシと申し込み用紙を、志免町の子供達に配布のお願いをした。子供達に届きました。



末藤 省三 議員

## 国保の県移行は何をもたらすか 答弁／保険税負担の平準化が進む

末藤 国民健康保険が町から都道府県に移行されるが。  
住民課長 同じ保険料で同じ医療を受けられることが目的だと思う。  
末藤 国保も後期高齢者と同じような体系に持つていくという趣旨か。  
住民課長 将来的にはそういったことを考えてあると思う。

末藤 市町村国保の広域化になると、値上げは一体幾らぐらいになるか。  
住民課長 繰入金は基本的にやらないでくれと、県からの通知があり、それにかわる県からの基金を借りることになり、保険料が極端に上がるようなことはないと考えられる。



国民健康保険パンフレット

都市整備課長 種子法は、米、麦、大豆など主要農産物の品種改良を国、都道府県の公的研究機関が行い、良質で安価な種子を農家に安定的に供給してきた。主要農産物種子法を廃止する問題点として、主要農産物種子の開発、生産、普及、流通のうち、生産、普及における都道府県の役割を規定することで食料の安定供給の前提となる種子供給体制の構築に重要な役割を果たしている。食料の安定供給に問題が

廃止することは食料安全保障や食料主権の上でも問題だと指摘をされている。種子は公共物であり、特定企業の所有物ではなく、種子の企業保有が進めば、共生社会が損なわれる可能性がある。多国籍企業の暴走を制御するのが国の役割だ。

## 種子法廃止で農業食料は 答弁／食料の安定供給に問題が生じる

末藤 農産物の種子の生産現場が他国籍企業に明け渡され、もうけの場として独占されるおそれがあり、種子法が廃止されると日本の農業と食料はどのような影響を及ぼすと考えるか。  
末藤 種子が消えれば食べ物が消える、日本の種子法が地域にあった品種を育成保管してきた仕組みである。

生じる可能性が指摘されている。